

大磯町に関する基礎情報

第2回脱炭素おおいそ町民会議

2025年8月24日(日)

実行委員会事務局

稲田素子

大磯町



神奈川県中央南部。
東側は平塚市、西側は二宮町に隣接

沿革等

➤ 大磯町の名称の由来・・・小石の多い浜続きの地形に由来

➤ 沿革

江戸時代・・・東海道の宿場町として栄える
1885年・・・初代・陸軍軍医總監を務めた松本順が、「海水浴」を推奨し、照ヶ崎海岸に海水浴場を開設。

1887年・・・大磯駅開業

1889年・・・大磯町成立

明治時代後期・・・伊藤博文が「滄浪閣」を建てたことを皮切りに、多くの著名人が別荘を構え、保養地として発展

1954年・・・大磯町と国府町が合併し現在の大磯町になる。

旧国府町は平安朝のころ相模国府が置かれていた。

地勢



地勢図

出典・大磯町環境基本計画

地形

東西約 7.6 km、南北約4.1 km。
面積は 17.23 km²。

市街地

大磯丘陵南側のJR東海道本線、国道1号沿いの平坦部に形成。

気候

海岸沿いに流れる暖流の影響で温暖。

大磯丘陵・山地

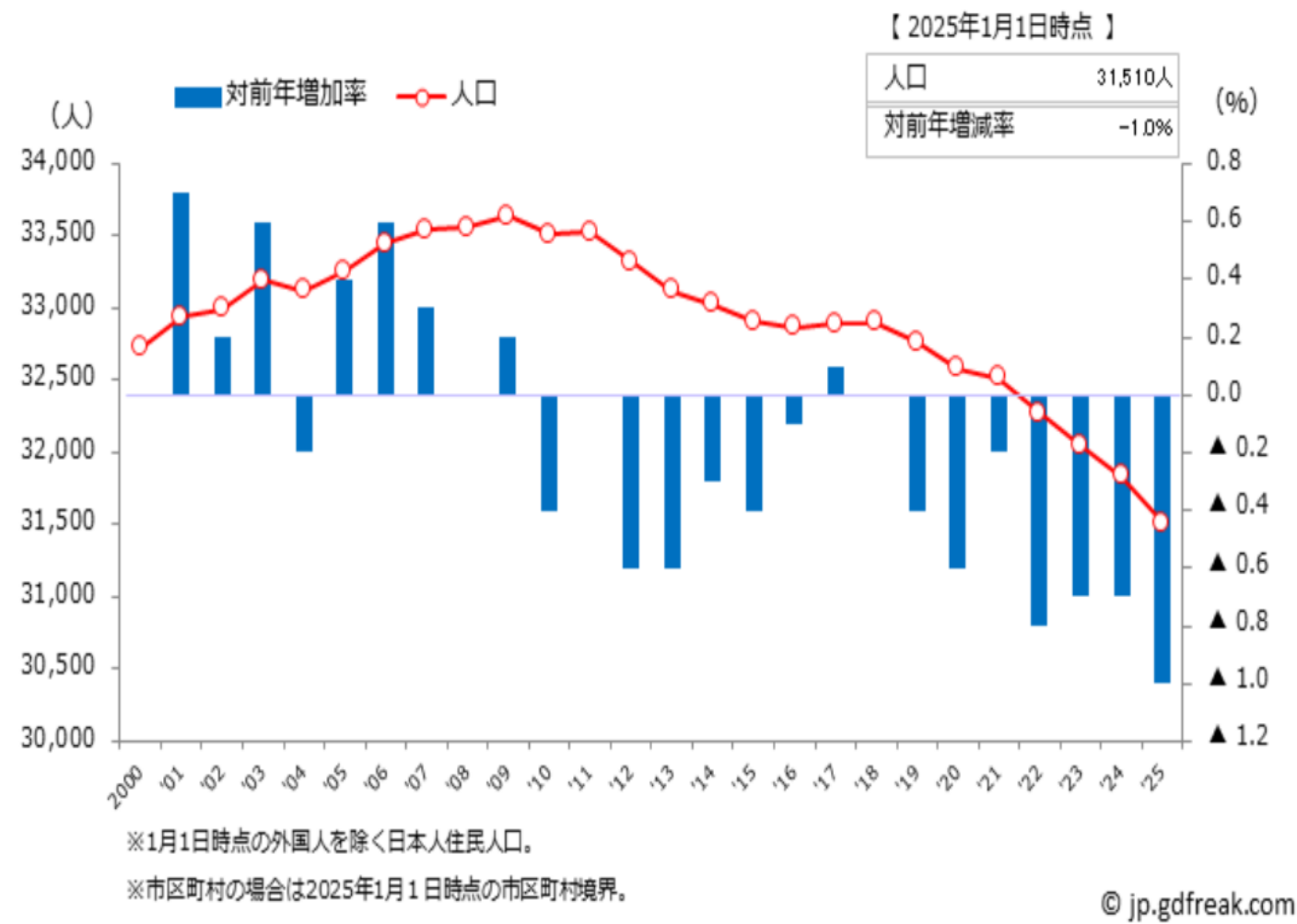
東西15km、南北10mに広がる。
面積は町の約65%。
山地としては、高麗山(168m)、湘南平(180m)、浅間山(181m)、鷹取山(219m・・・大磯町の最高地点)など。

河川:

丹沢山系を源とする金目川、大磯丘陵を源とする血洗川、鶯立川、本町のほぼ中央部を通り、葛川と合流する不動川。

大磯町の人口

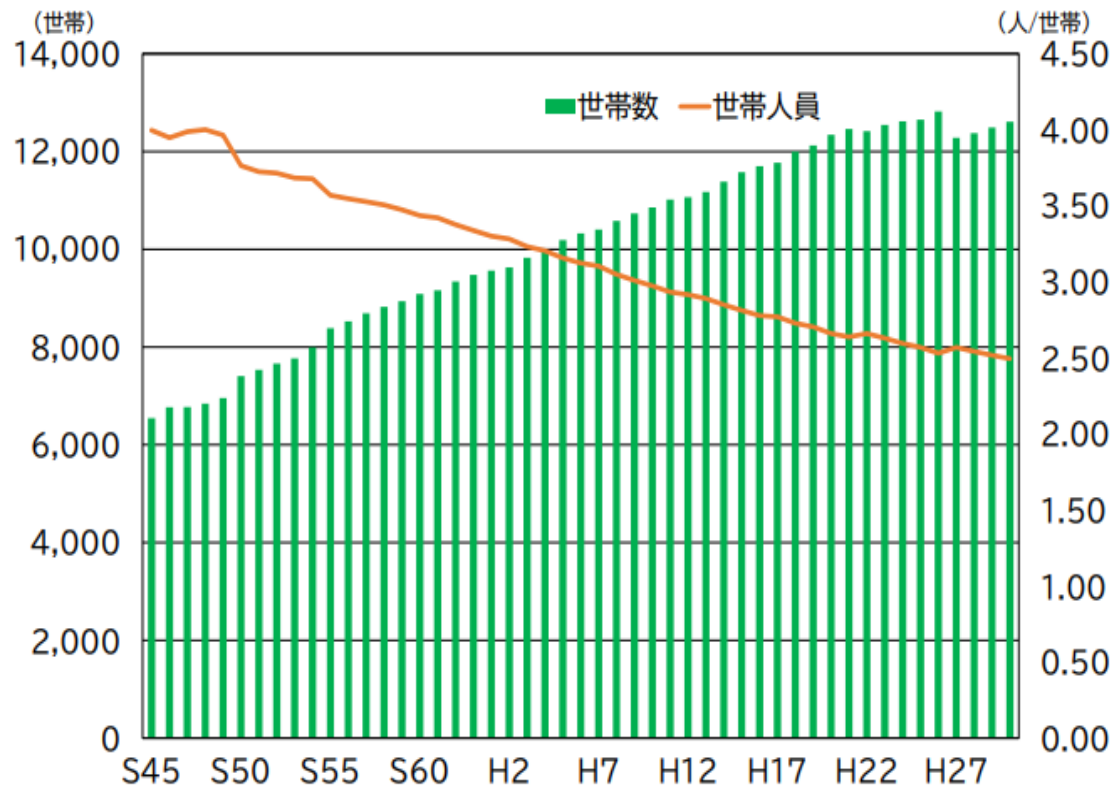
大磯町の人口の推移（住民基本台帳ベース、日本人住民）



大磯町の人口の特徴

1. 2025年1月現在 30,548人
 - 世帯数は13,065 1世帯当たり人口は2.34人
 - 面積は17.18km²
 - 人口密度は1,778人/km²
2. 人口は2011年の32,986人をピークに近年減少傾向
 - 社会動態は毎年増加（2020～24年の平均は毎年約100人増）
 - 自然動態は毎年減少（2020～24年の平均は毎年約300人減）
2. 高齢化が年々進み、現在の65歳以上人口の比率は34.9%（2024.1）
3. 昼夜間人口比は、夜間人口を100とすると昼間人口は79.5（2020.10）
4. 人口集中地区（DID）（5.92km²）の人口密度は、4,795.9人で、他自治体と比較しゆったりとした市街地形成

世帯数・世帯人数の推移



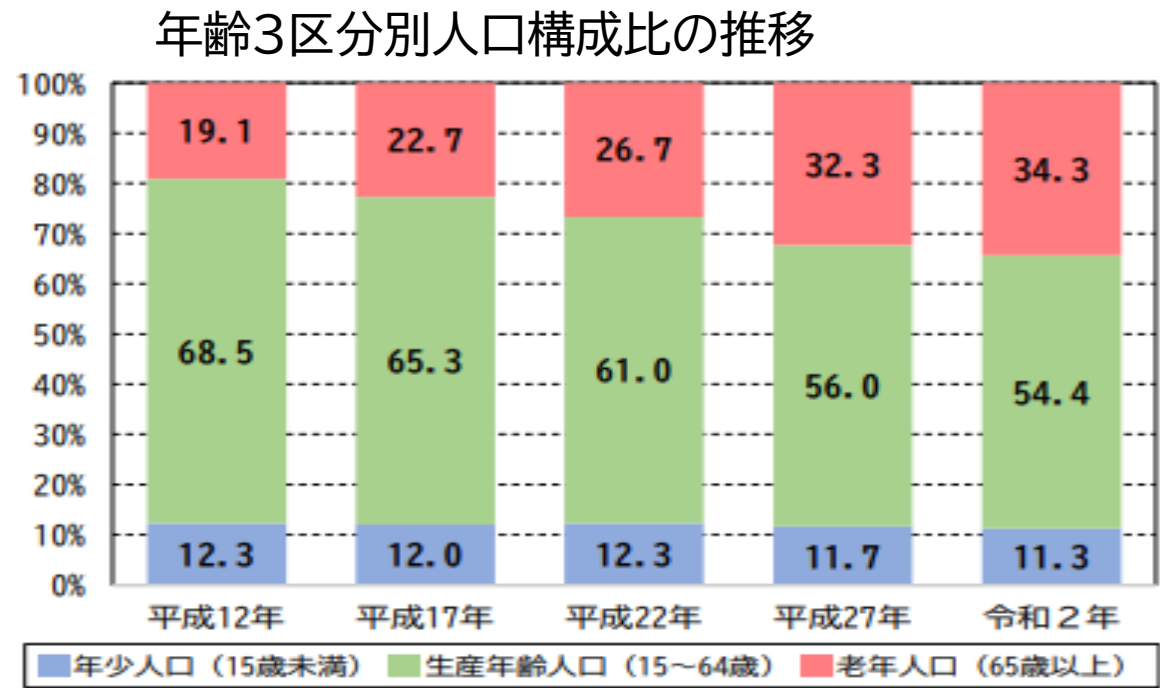
人口の社会動態（社会増）

年	転入者数 (人)	転出者数 (人)	差引増減 (人)
2011 ～15	6,062 (1,212.4/年)	6,077 (1,215.4/年)	▲15 (▲3/年)
2016 ～20	6,134 (1,226.8/年)	5,422 (1,084.4/年)	712 (142.4/年)
2021	1,122	1,116	6
2022	1,205	1,051	154
2023	1,144	1,034	110
2024	1,164	1,081	83

- **最近10年間ほど社会動態は人口増の傾向**にある
- 地区ごとにみると、高麗では、2017 年から3年連続社会増
- 年度により社会増と社会減になっている地区あり
- 月京、生沢、寺坂、虫窪、黒岩、西久保及び石神台では社会減の状況

出典 大磯町空家等対策計画令和3年、
令和6年度版「大磯の統計」

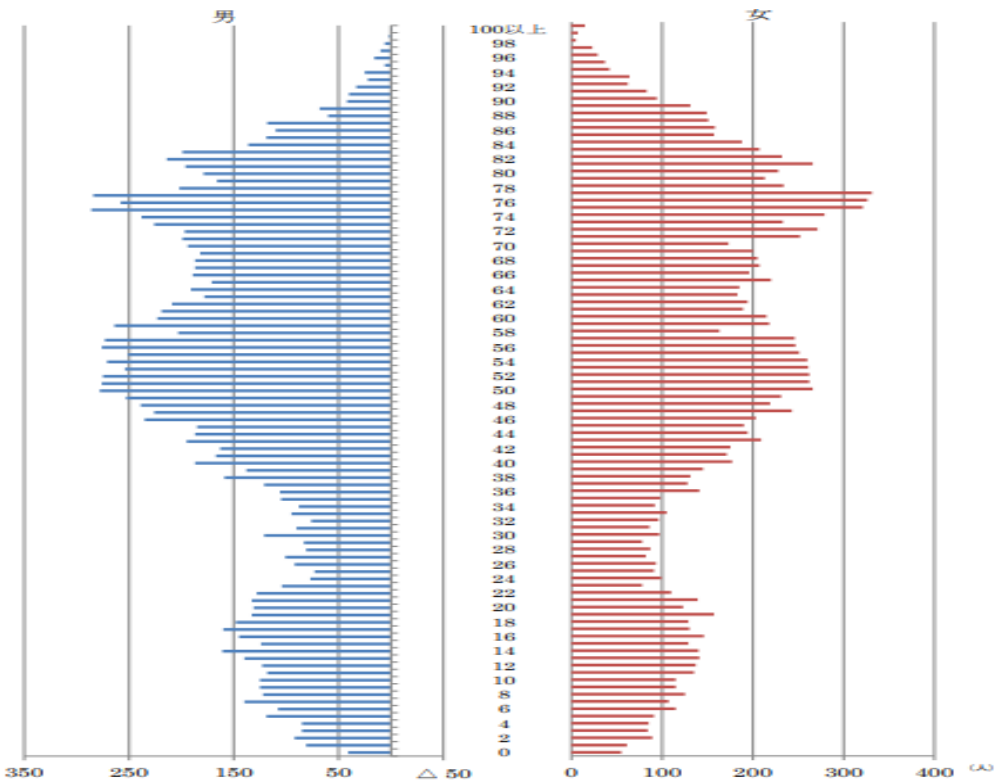
人口・年齢構成



出典：国勢調査

2024年は、年少人口3260名（10.6%）、生産年齢人口16694名（54.3%）、高齢者人口10755名（35.0%）

人口ピラミッド(2024)



出典:左図 大磯町地域公共交通計画(令和6)
右図 令和6年度版「大磯の統計」

高齢化率 神奈川県 下の状況 2024.1.1	全国	29.2%	藤沢市	24.9	二宮町	36.2
	神奈川県	25.9	茅ヶ崎市	27.2	中井町	38.3
	大磯町	34.9	平塚市	29.2	小田原市	31.2
			秦野市	31.4		

神奈川県年齢別人口統計調査
結果報告 2024.1.1現在

人口推移予測に関する比較—高齢化率に着目—

※国勢調査データをもとにした
未来カルテより

<https://ristex2014.sakura.ne.jp/karte/>

		大磯町			神奈川県	全国
		2020年	2050年	2050/ 2020年	2050年	2050年
総人口		31,614	25,514	0.81	8,391,950	102,760 × 10 ³
構成 比 %	年少人口	11.3	10.4	0.74	10.2	10.1
	生産人口	54.6	47.6	0.71	55.9	53.9
	65歳以上	33.8	42.1	1.00	33.9	35.0
	75歳以上	17.4	25.0	1.21	20.9	21.8

昼夜間人口比率 = 夜間人口に対する昼間人口の割合

2020年10月1日現在

区分	夜間(常住)人口			昼間人口			昼夜間人口比・・・夜間人口100人当たり	
	2015年	2020年	増減	2015年	2020年	増減	2015年	2020年
	31,550	31,634	0.3%	24,987	25,154	0.3	79.1	79.5

出典 令和6年度版「大磯の統計」

近隣諸都市の昼夜間
人口比率(2020年)

・平塚市 98.7
・鎌倉市 97.2
・藤沢市 92.9
・逗子市 81.6
・茅ヶ崎市 81.3
・葉山町 77.8

・横浜西区 210
・神奈川県 90
・東京23区 130

各自治体HP、総務省統計ダッシュボードのデータから作成

人口集中地区（DIDs）の人口密度

出典 令和6年度版「大磯の統計」

※DID人口集中地区：
人口密度が4,000人/km²
以上かつ合計人口が
5,000人以上となる地
域

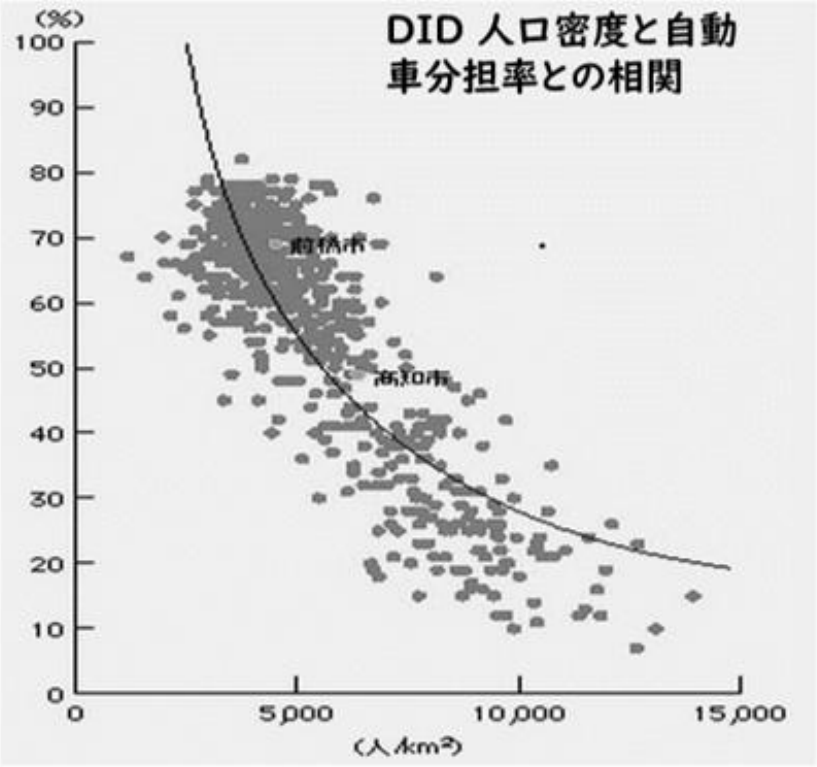
DID人口（人）		5年間の人口の増減		DID面積 km ²	DID人口密度 2020年 人／km ²
2015年	2020年	人口の増減	%		
27,787	27,912	125	0.4	5.82	4,795.9

ゆったりとし
た市街地形成

<参考>

都市の人口密度と1人当たりの
乗用車CO₂排出量との関係
(出典:平成12年版環境白書)

DID人口密度が小さくなれば
自動車への依存度が高くなる
傾向があります。その結果、
DID人口密度が小さくなるほ
ど脱炭素交通の取組みの重要
性が増します。



神奈川県下の諸都市の DID人口密度（2015年）

神奈川県	9,100.8人/km ²
大磯町	4,807.4
藤沢市	8,609.9
茅ヶ崎市	9,762.4
平塚市	7,262.4
秦野市	6,362.7
二宮町	6,030.8
小田原市	5,564.2

地域別人口・世帯数

	大磯地域	小磯地域	国府南地域	国府北地域	町合計
対象 大字	高麗、東町、大磯	東小磯、西小磯	国府本郷、国府新宿、月京、石神台	生沢、寺坂、虫窪、黒岩、西久保	—
面積	286.5ha	377.0ha	404.0ha	655.5ha	1,723ha
人口	10,516 人	7,263 人	10,608 人	2,966 人	31,353 人
構成比	33.5%	23.2%	33.8%	9.5%	100%
世帯数	4,410 世帯	2,981 世帯	4,282 世帯	1,207 世帯	12,880 世帯
構成比	34.2%	23.1%	33.2%	9.4%	100%

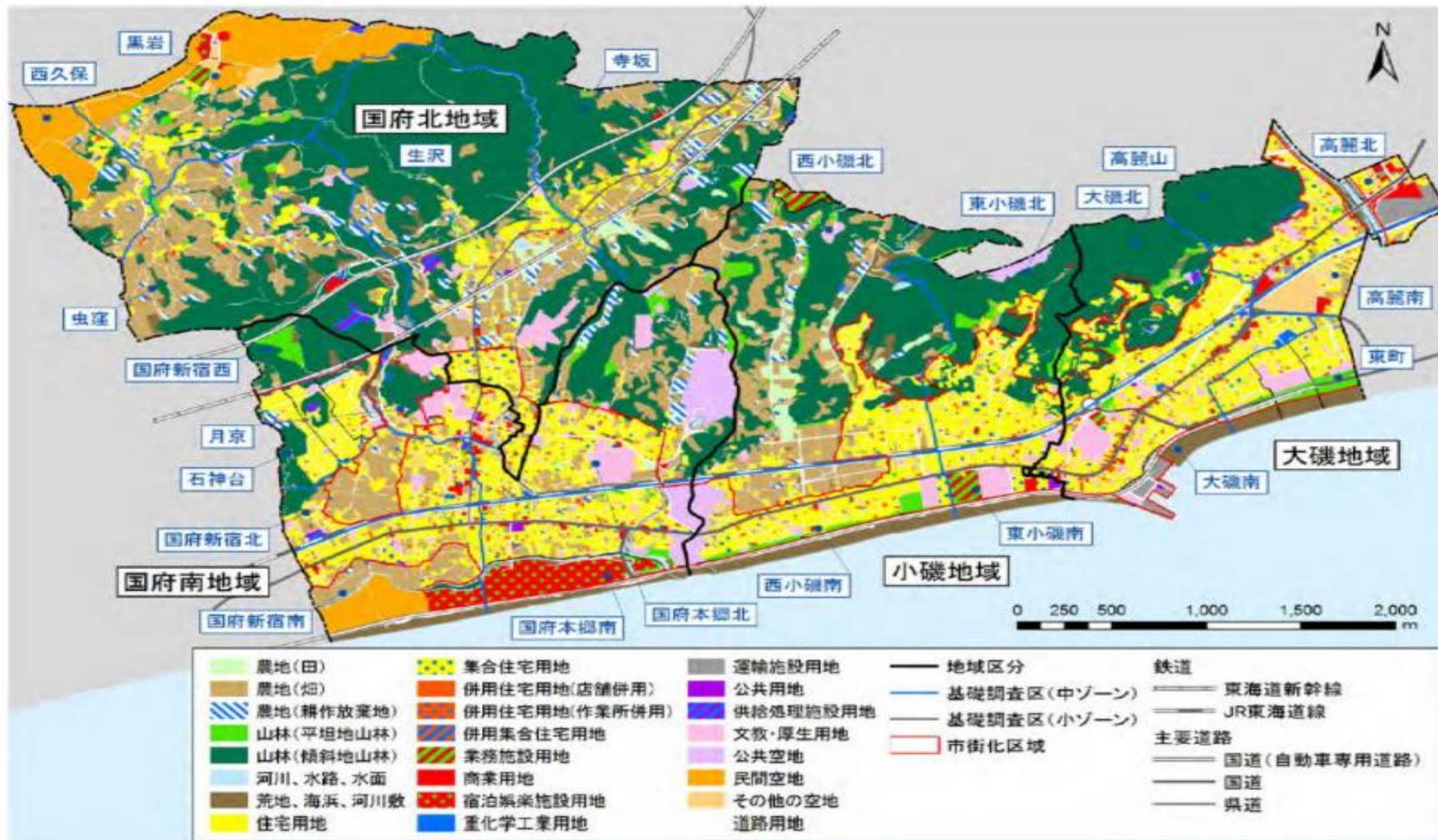
「大磯町まちづくり基本計画」の地域別構想の区分に合わせて4つに整理



- ・大磯地域と国府南地域が多くそれぞれ3割以上
- ・国府北地域が1割未満

出典：大磯町地域公共交通計画(令和6)

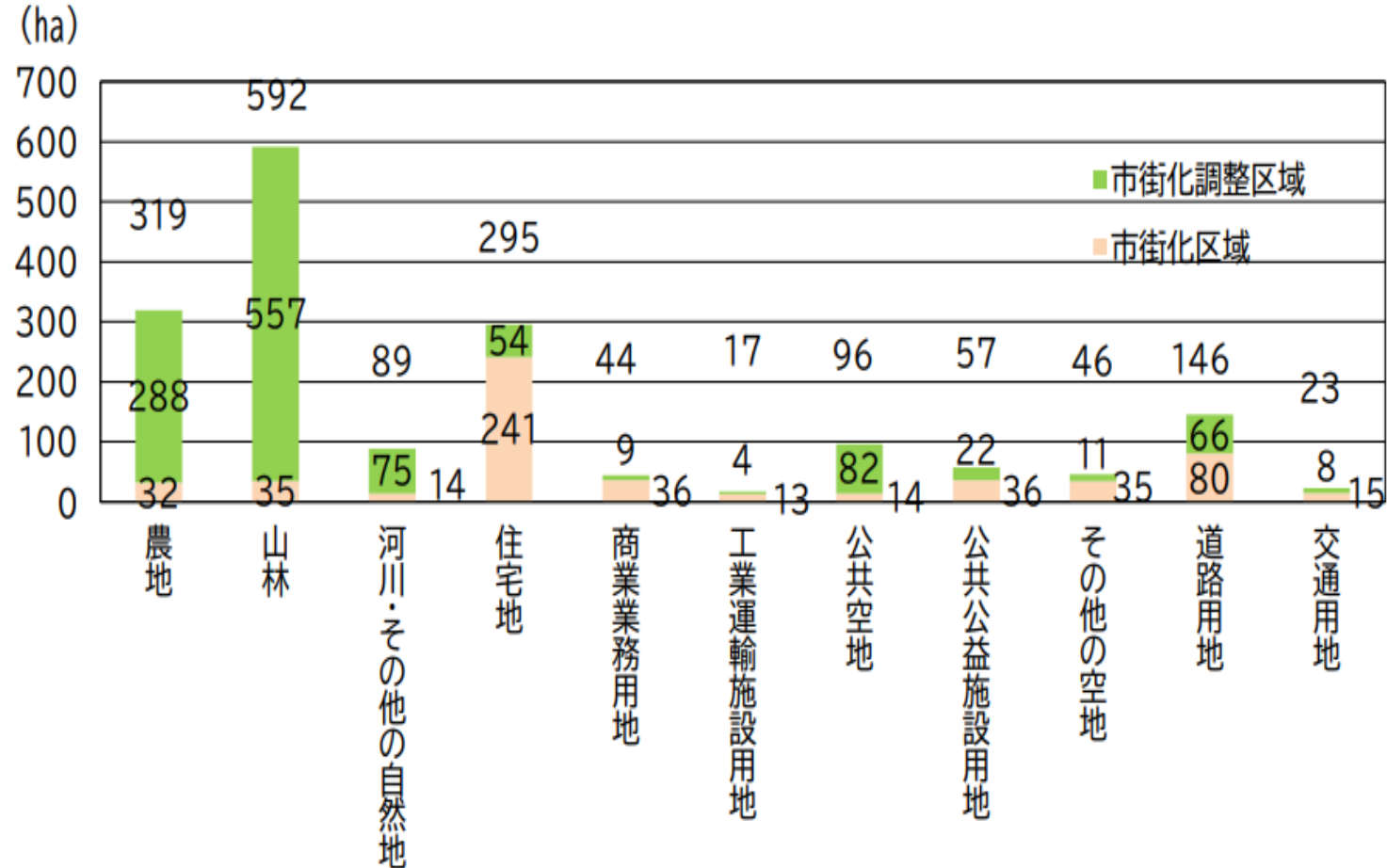
土地利用



出典：平成 29 年都市計画基礎調査

出典 大磯町地域公共交通計画(令和6)

利用区分別土地利用面積（単位：ha）



※小数点以下は省略しています

地目別面積の割合



- 令和6年(2024):
山林 28.7%、宅地21.2%、畑16.6%
- 2013～2021までの9年間で宅地が微増(0.4%)、畑が微減(0.4%)

出典:左図 大磯町まちづくり基本計画(令和3)、右図 令和6年度版「大磯の統計」

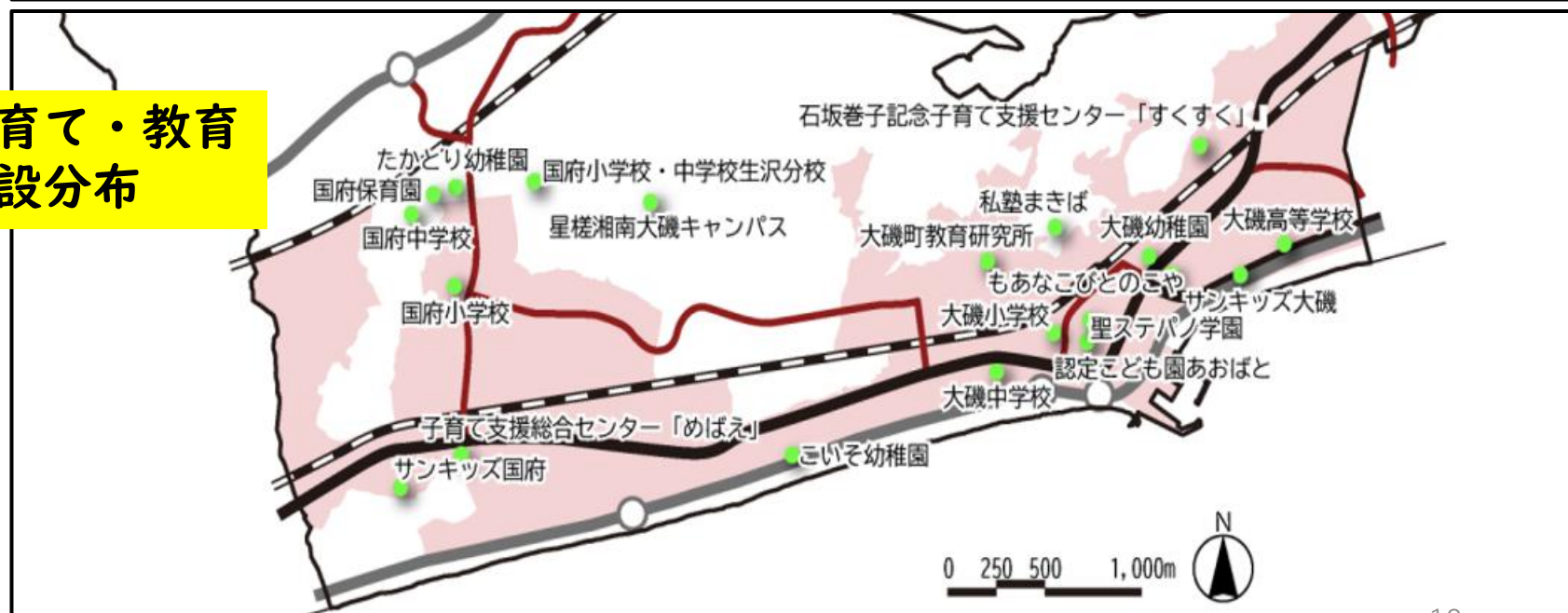
移動 目的地分布 I

出典 国土数値情報
大磯町まちづくり基本計画(令和3)

公共施設分布



子育て・教育施設分布



公共施設・教育施設は、大磯
駅周辺と国府支所周辺付近
に多く立地

移動 目的地分布2

出典:大磯町まちづくり基本計画(令和3)

海沿いに大磯港や大型宿泊施設、歴史的建造物等の**観光施設**、**スーパーマーケット**が立地

観光商業施設分布

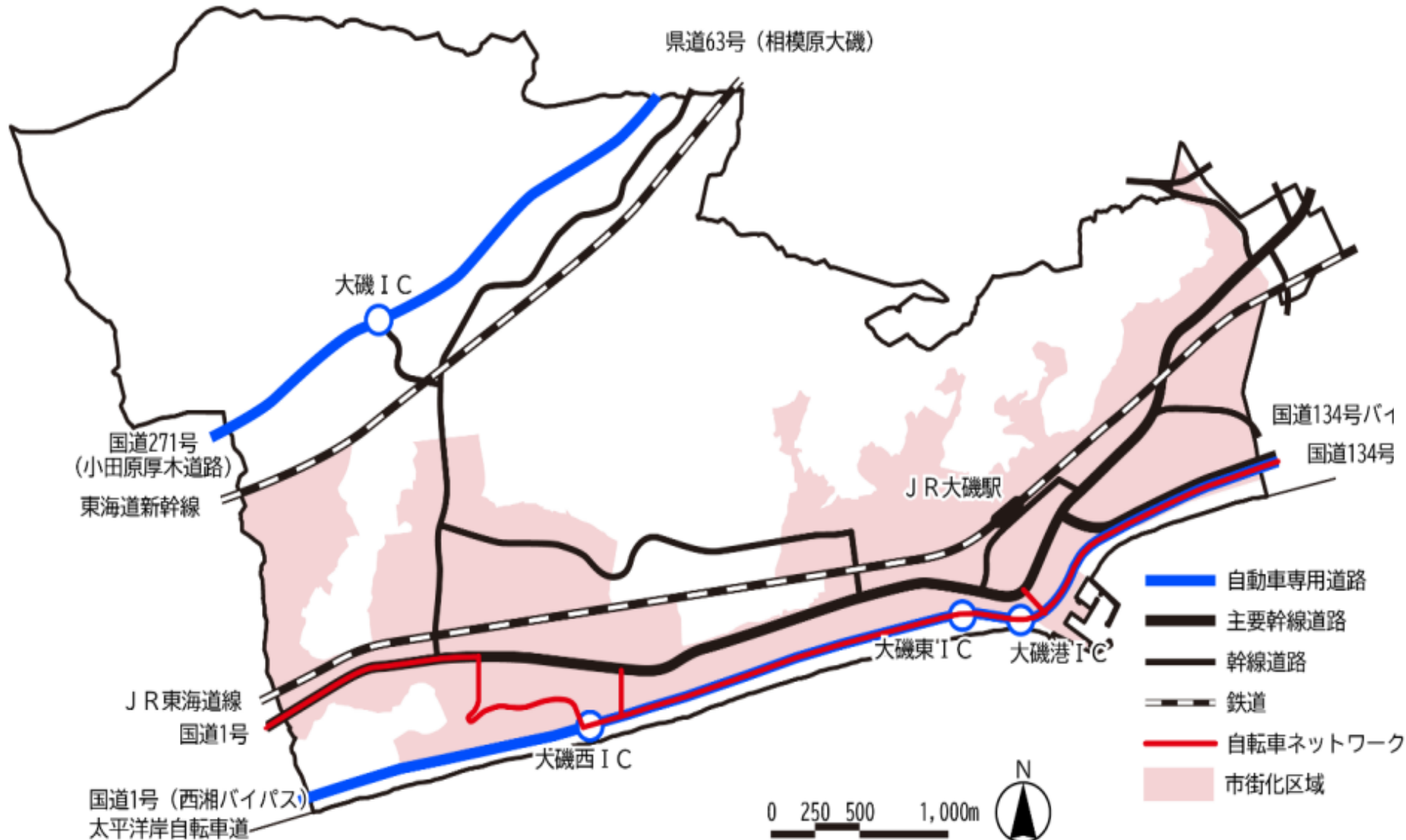


コンビニエンスストア分布



https://www.google.com/maps/search/%E5%A4%A7%E7%A3%AF%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%8B/@35.3306018,139.253254,13z?entry=ttu&g_ep=EgoyMDI1MDcxMy4wIwIwMDSoASAFQAw%3D%3D

移動 公共交通 —鉄道網・自動車交通—



- ・鉄道: JR東海道本線
大磯駅からJR 東京駅
へは約70分。
- ・自動車交通: 北西部
に小田原厚木道路。
大磯インターチェンジ
から、東京都心まで
約60分。海沿いに、
国道1号(西湘バイパス)
- ・その他。主要幹線道路、
幹線道路

公共交通—バス路線—

■路線バス運行ルート図

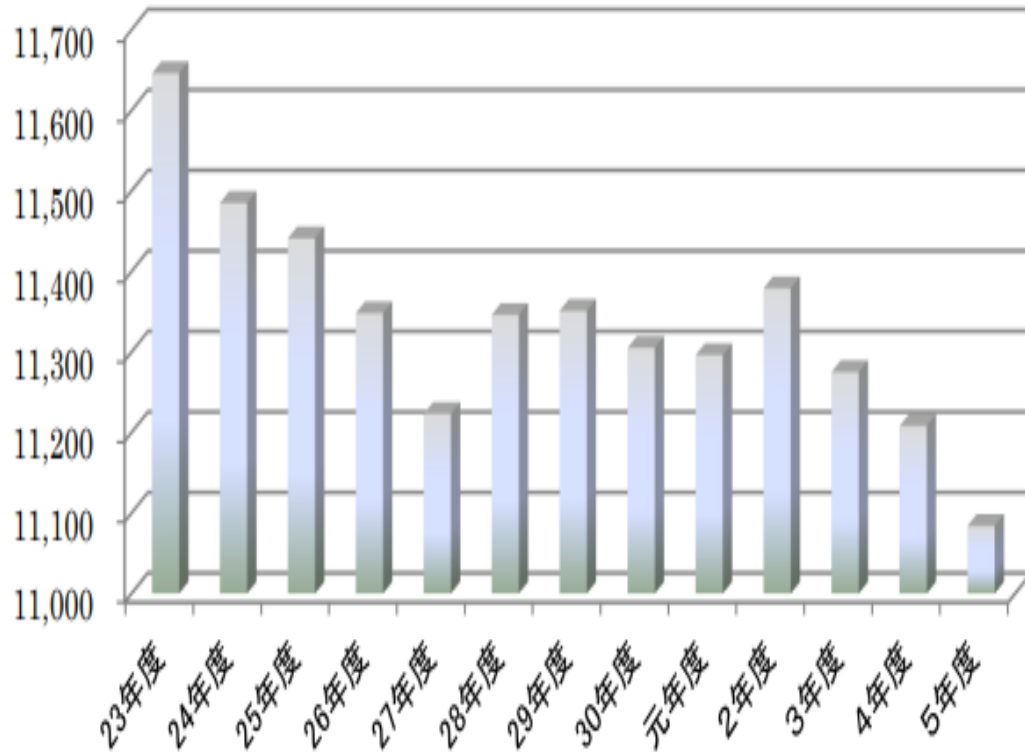


- 神奈川中央交通(株)バスにより、JR東海道本線大磯駅と二宮駅及び平塚駅を起終点に9系統が運行
- 1日あたり平日平均170.5便が町内を往来
- 神奈川中央交通では、平塚営業所にて7台のEVバスを運行している

出典:大磯町地域公共交通計画(令和6)
神奈川中央交通HP

自動車登録の推移

2023年3月31日現在
自動車登録は微減の傾向



出典 令和6年度「大磯の統計」

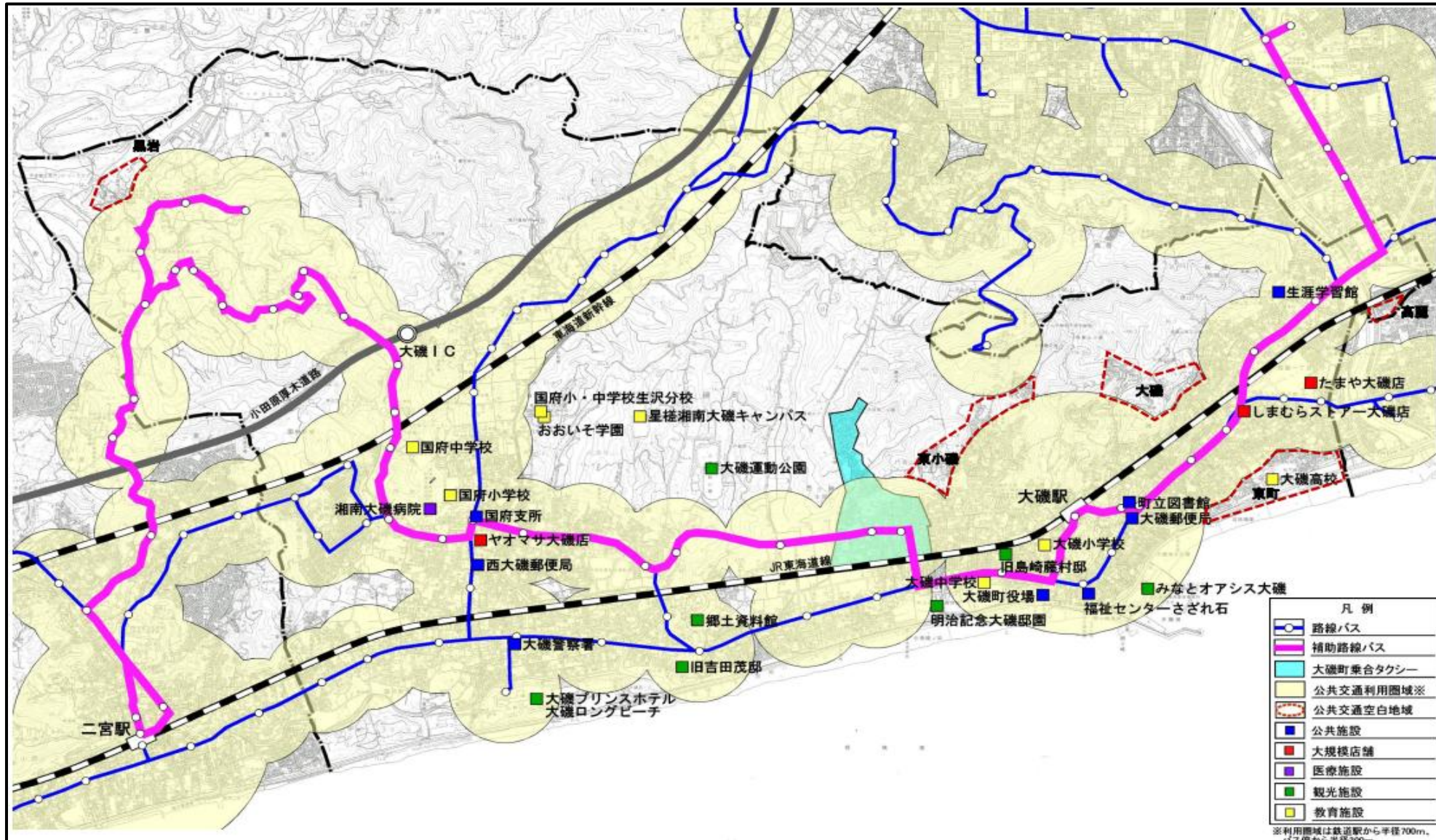
人口当たりの自動車と登録台数1000人当たり

自治体名	台数	秦野市	335.3
神奈川県	293.7	二宮町	336.2
大磯町	359.5	中井町	563.3
藤沢市	301.0	小田原市	367.1
茅ヶ崎市	292.4	清川村	664.7(県下最大)
平塚市	369.2	川崎市	283.3(県下最少)

EV充電スタンドマップ – 2025年8月22日現在



公共交通空白地域



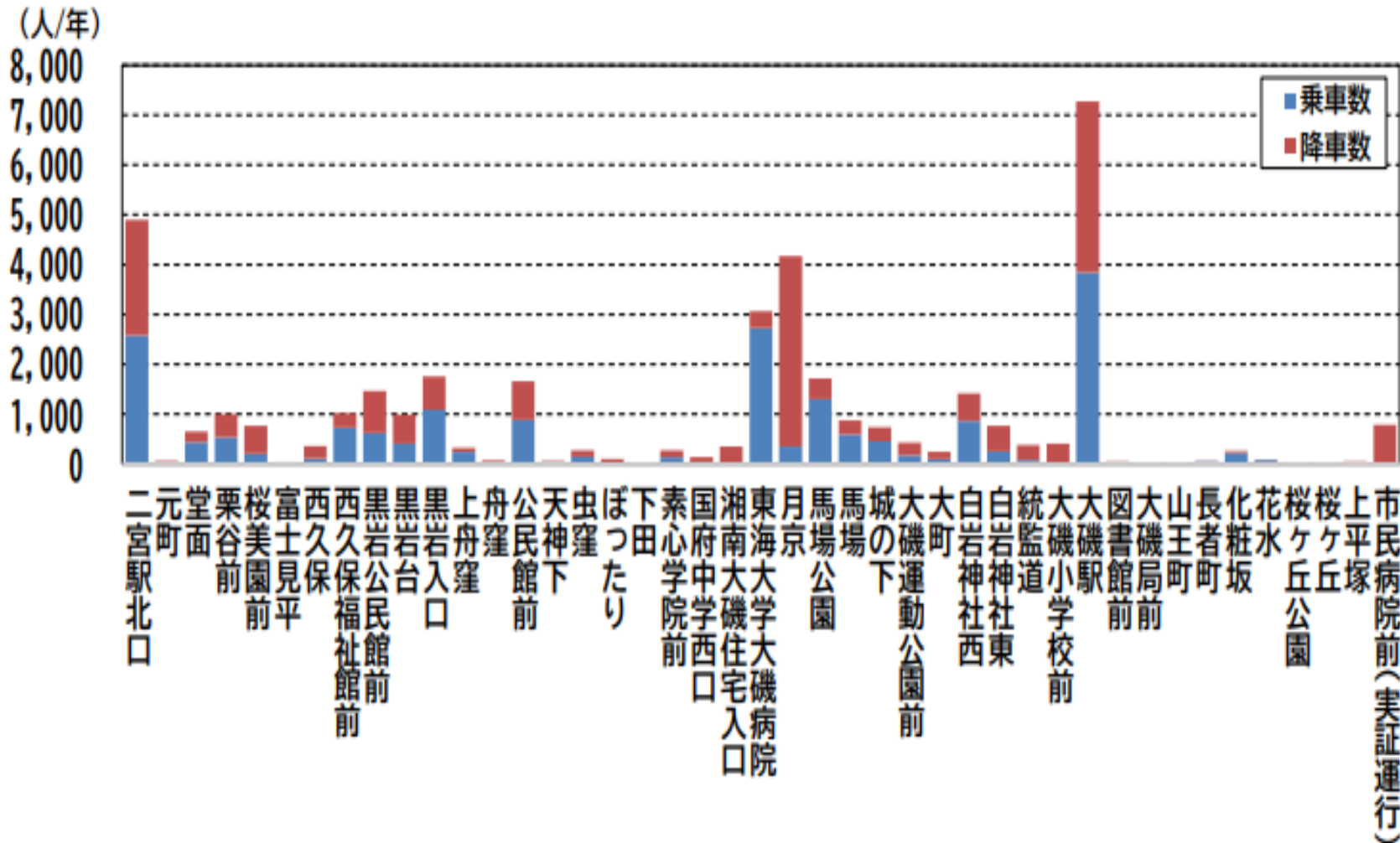
・鉄道駅から半径700m圏域と、バス停から半径300m圏域に含まれない公共交通の利便性が低い地域を示している。

・大磯町が事業費を負担し、「**補助路線バス**」と「**予約型乗合タクシー**」を運行している

出典:大磯町地域公共交通計画(令和6)

補助路線バス

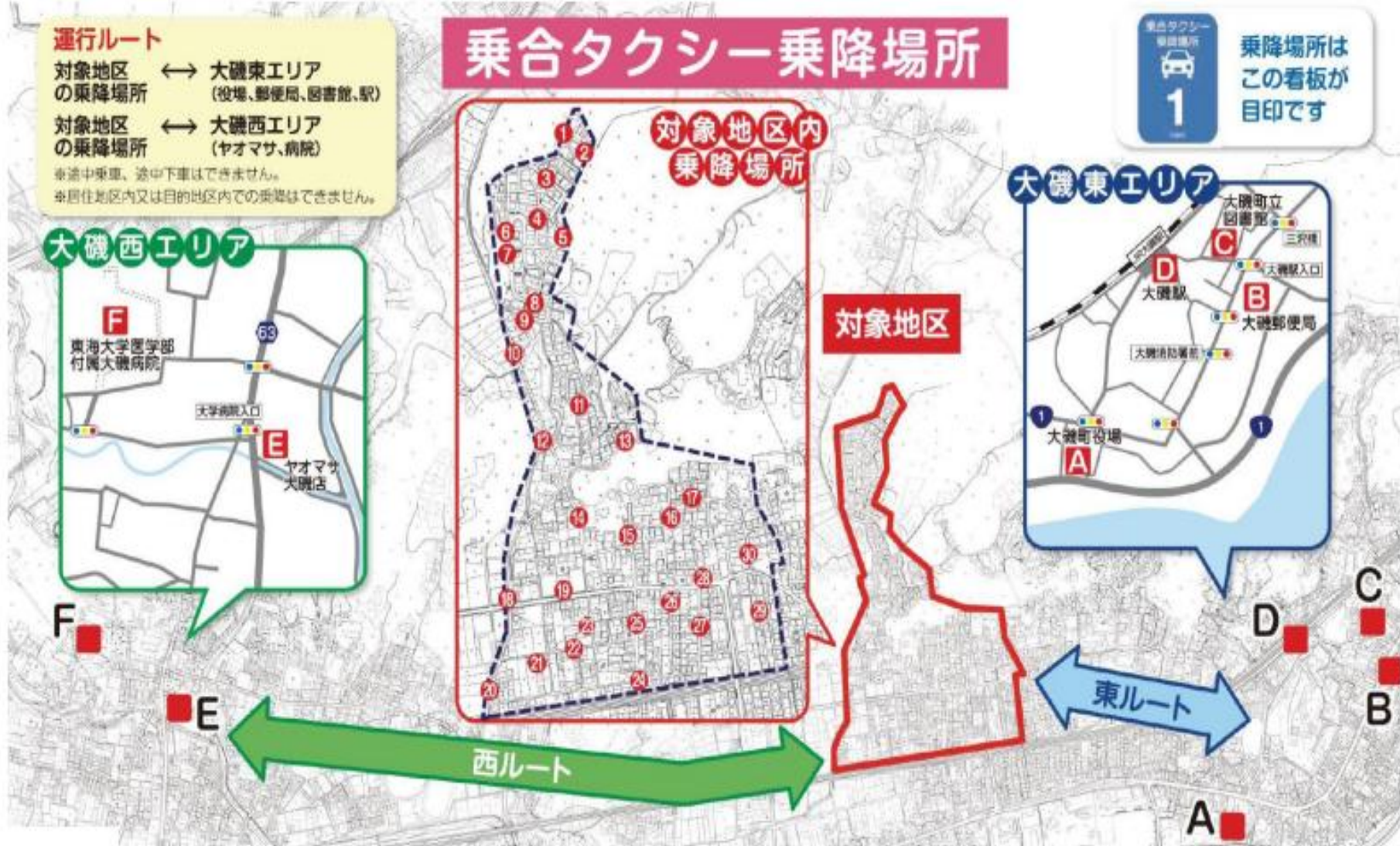
■補助路線バスのバス停別乗車・降車数（令和4年度）



- 路線バスの退出申出に伴い、平成22年「大磯町地域公共交通総合連携計画」策定
- 平成24年から「虫窪・黒岩・西久保区の住民や子どもの通学時の交通を確保する」ため、町が事業費を負担して「補助路線バス」を運行。
- 運行ルートは大磯駅～大磯運動公園～富士見地区～二宮駅間12便、令和3年から平塚市民病院への直通便(実証運行)1便運行

出典:大磯町地域公共交通計画

大磯町乗合タクシー

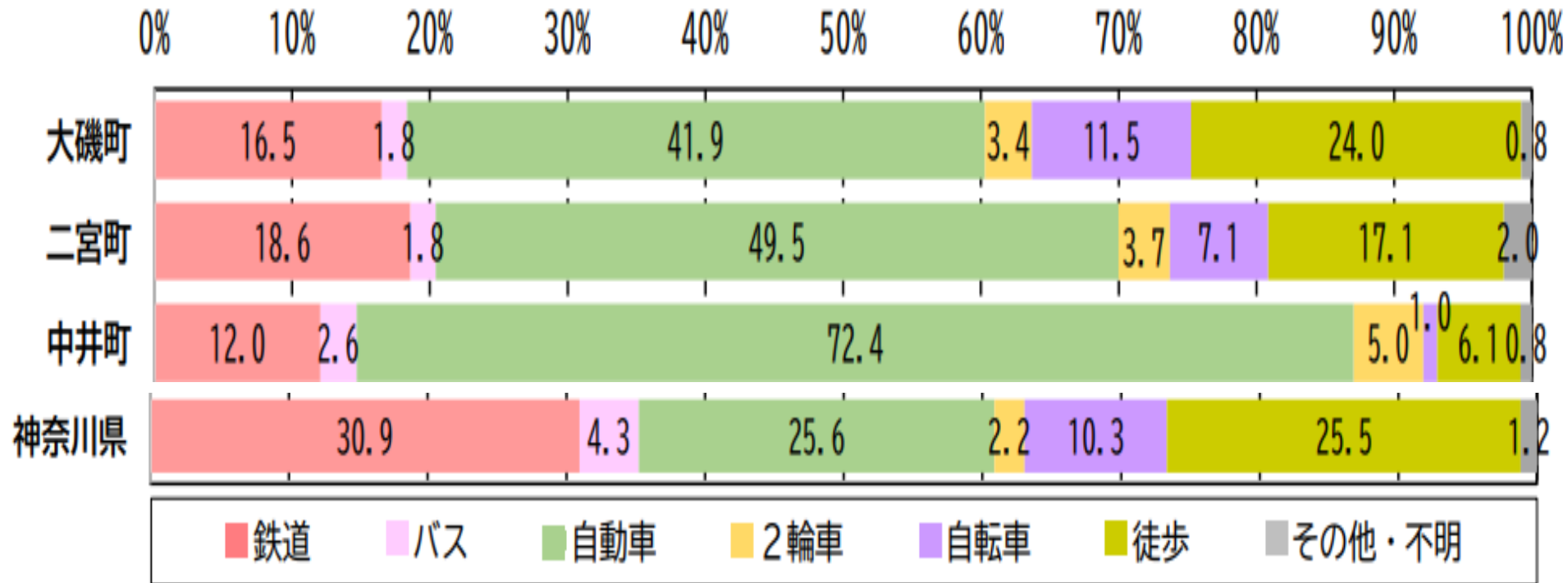


- 平成24年、赤坂台地区住民を中心に「西小磯東区地域交通推進の会」を設立。
- 新たな公共交通の導入に向けた検討を進め、平成27年にデマンド型乗合タクシー導入の要望書を提出。
- 町が事業主体となり平成28年よりデマンド型乗合タクシーの実証運行。平成29年より本格運行

出典:大磯町地域公共交通計画(令和6)

交通手段分担率

大磯町および周辺町・代表交通手段分担率（全目的・発生集中交通量）



- 第6回東京都市圏パーソントリップ調査による大磯町の代表交通手段
- 自動車の割合が41.9%と最も多い。
- 周辺の町と比較すると、自転車、徒歩の割合が高い。
- 鉄道・バスの割合は18.3%と隣接する二宮町よりやや低い。

【参考】 平塚市 鉄道11.5/バス3.6/自動車42.5/二輪車3.5/自転車18.5/徒歩その他20.3 (%)
茅ヶ崎市 鉄道15.9/バス2.1/自動車31.9/二輪車3.3/自転車24.2/徒歩その他22.6 (%)

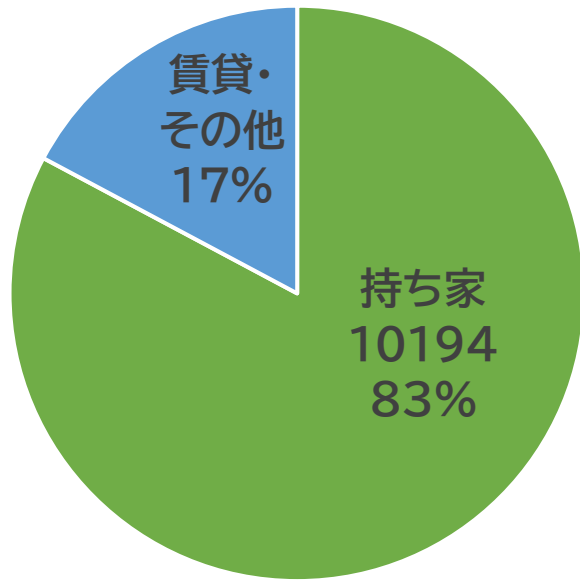
※1 トリップ…人がある目的をもって、ある地点からある地点へと移動する単位をトリップといい、1回の移動でいくつかの交通手段を乗り換えても1トリップと数える。

※2 1つのトリップの中で、いくつかの交通手段を乗り換えた場合、そのトリップの中の主な交通手段を代表交通手段という。

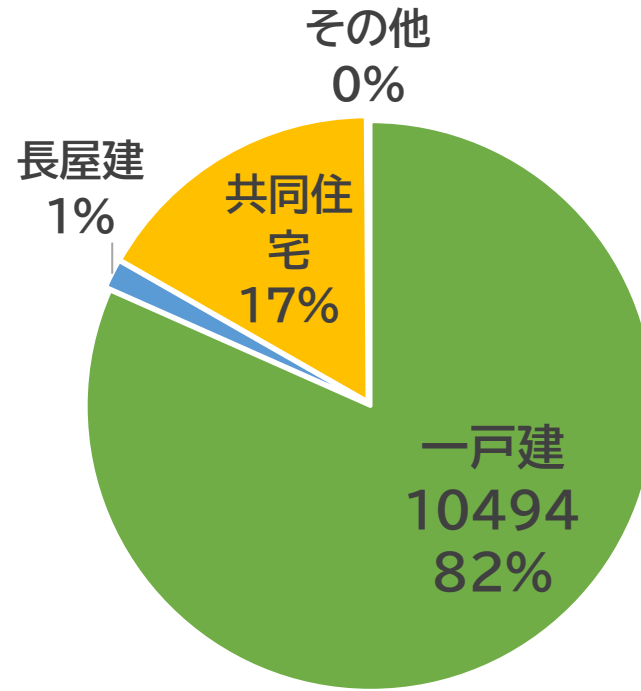
出典 大磯町地域公共交通計画(令和6)

住まいと建築物（Ⅰ）

所有形態



建築形態



出典 令和6年度「大磯の統計」から作成

・大磯町全体の住宅総数

14,080 戸

2018 年 10 月 1 日現在

住宅総数	14,080
居住有住宅	12,330
居住無住宅	1,750
建築中	30
一時現在者	40
空き家総数	1,680 (11.9%)

・空き家総数は、別荘などの「二次的住宅」「賃貸用」「売却用」「その他の住宅」に分類される。

※総務省 住宅土地統計調査より

出典 大磯町空き家等対策計画（令和3年）

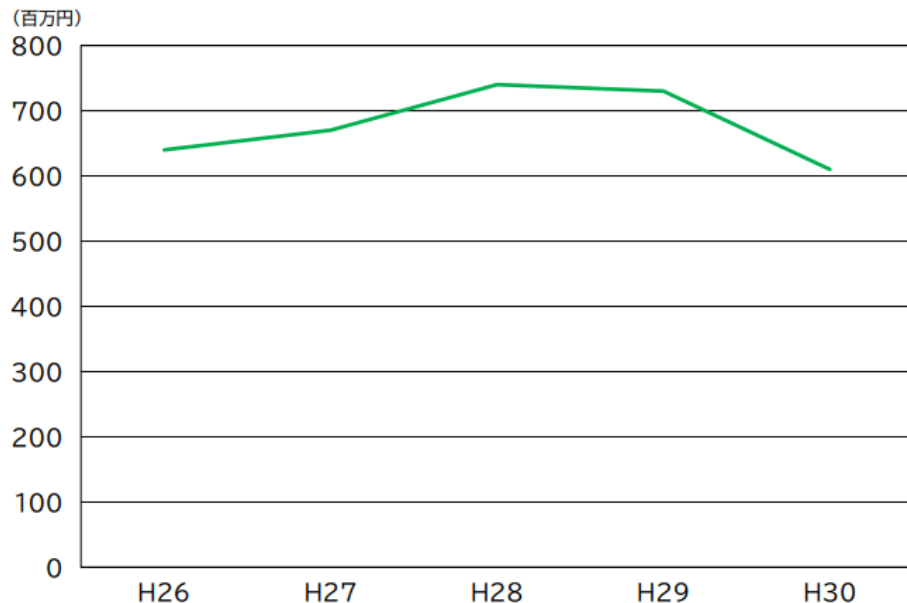
住まいと建築物(2)・・・大磯町は、持ち家比率、一戸建住宅比率が特に高い

	持ち家比率 (%)	持ち家住宅の延 べ面積(一住宅 あたり) (㎡)	一戸建住宅 比率 (%)	共同住宅比率 (%)	空き家比率 (%)
神奈川県	58.71	97.87	40.74	56.98	9.80
川崎市	46.11	89.94	24.18	73.98	8.97
茅ヶ崎市	69.40	105.40	57.83	37.45	9.16
平塚市	64.81	105.84	54.25	42.14	11.70
大磯町	81.25	114.17	80.22	16.16	13.62
二宮町	75.46	119.56	75.72	20.00	13.77
小田原市	64.23	115.51	62.16	34.65	12.37
葉山町	86.53	120.68	83.80	13.63	14.33
湯河原町	74.04	112.62	62.89	33.64	34.15

※持ち家住宅の延べ面積(一住宅あたり)は、大井町が最大(122.82㎡)
令和5年(2023年)住宅・土地統計調査

農業

農業生産額の推移

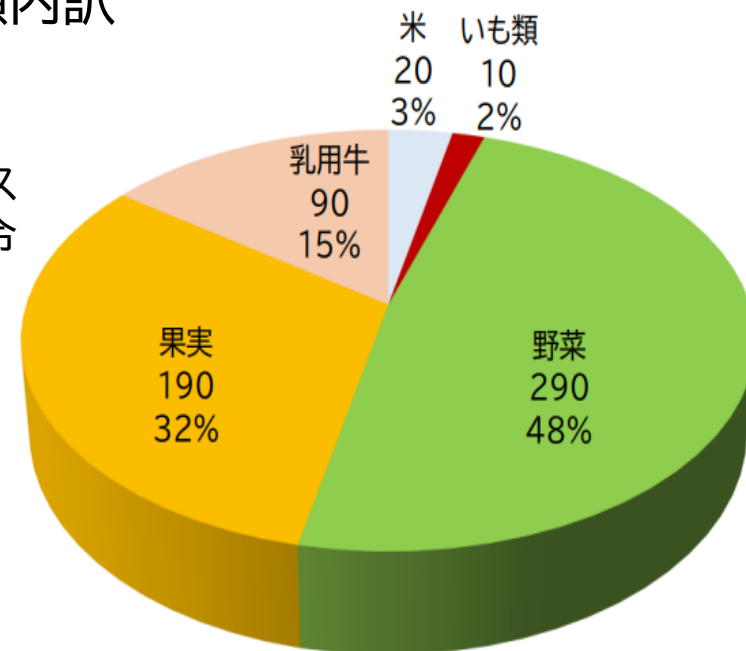


農業生産額は、2016年をピークに減少。主な作物は、玉ねぎ、水稻、マコモタケ、柿、みかん、きゅうり、ねぎなど。担い手不足、担い手の高齢化、耕作放棄地の増加などの課題に直面。(大磯町HP)

<https://www.town.oiso.kanagawa.jp/material/files/group/21/2shoumatikiho.pdf>

2018年農産品別生産額内訳 (単位:百万円)

出典:農林水産省データベース
大磯町まちづくり基本計画(令和3)



大磯の農産物

大磯町HPより [大磯の農産物／大磯町ホームページ](#)

太秋(たいしゅう)



マコモタケ



赤玉ねぎ



統計指標でみる大磯の農業(2022年)

ランキングかながわ(地域編)[統計指標でみる神奈川]改訂第4版

都市名	耕地面積 (ha)	人口(万人)	1人当たり耕 地面積 m ² /人	耕地率 (%)
全国	4,325,000	12,494.7	346.1	11.6
神奈川県	18,000	921.5	19.5	7.43
横浜市	2,590	375.6	6.9	5.91
茅ヶ崎市	314	24.6	12.8	8.80
平塚市	1,420	25.6	55.5	20.94
大磯町	255	3.2	78.5	14.84
二宮町	109	2.8	38.7	12.00
中井町	404	0.9	444.0	20.21

【大磯町での推移】

出典 令和6年度版「大磯の統計」

総農家数 昭和60: 509 ➡ 令和2: 136
 経営耕地総面積 昭和60: 290ha ➡ 令和2: 115ha
 家畜飼養農家数 平成27: 6 ➡ 令和2: 5
 漁業経営体数 昭和58: 32 ➡ 令和5: 13

農業・林業・漁業に関わる統計

	農業産出額 (千万円)	林業経営 体数	漁業経営 体数
神奈川県	6,710	139	1,005
大磯町	②① 57	①⑥ 1	①⑩ 18
横浜市	① 1,212	12	155
三浦市	② 982	—	② 264
南足柄市	98	① 23	—
相模原市	318	② 20	—
横須賀市	318	—	① 318
平塚市	324	—	12
二宮町	20	—	3

○で囲まれた数字は、県下のランキング

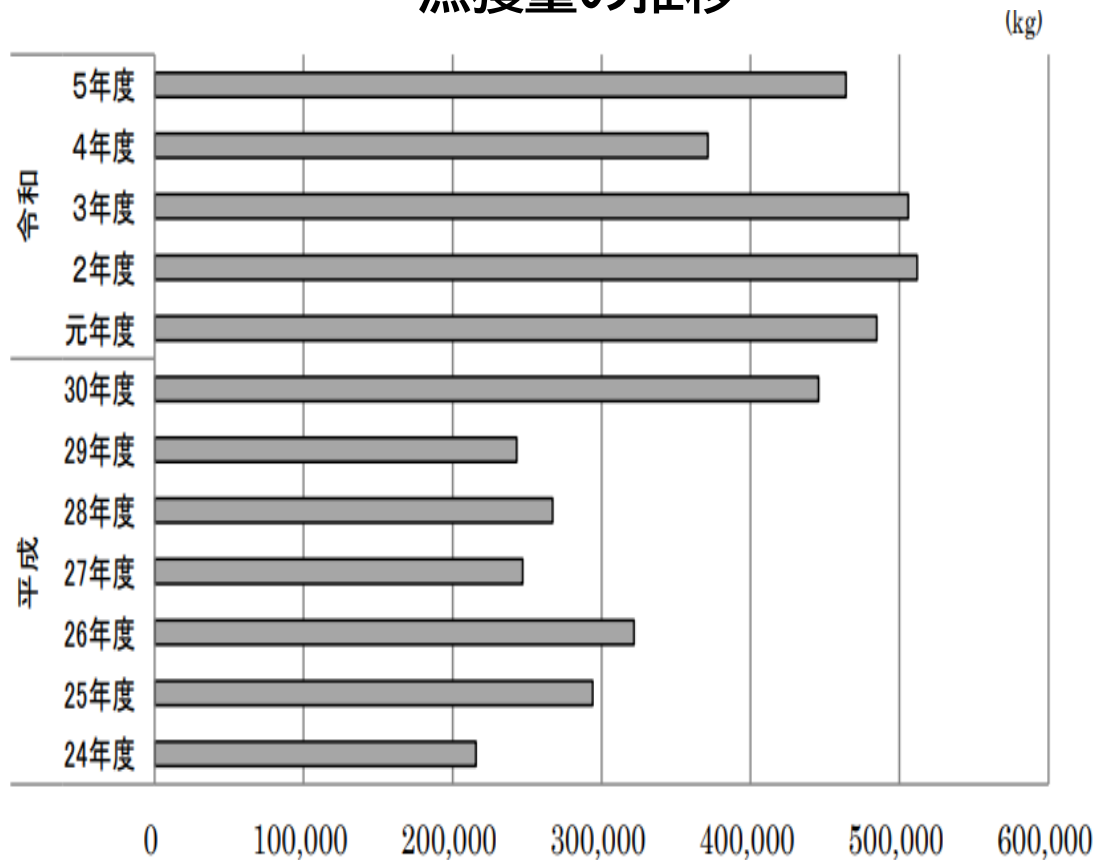
※2020年農林業センサス 2018年漁業センサスより

出典 ランキングかながわ(地域編)[統計指標でみる神奈川]改訂第4版

https://www.pref.kanagawa.jp/document/s/3150/r6_rankana_1of2.pdf

漁業

漁獲量の推移



- ・サバ、イワシ、アジなど多くの種類の魚を漁獲
- ・漁獲量は、年度による増減はあるが減少

出典 令和6年度版「大磯の統計」

●林野面積・林野面積割合

	面積(km ²)	林野面積(km ²)	林野面積割合(%)
神奈川県	2,416.32	935.24	38.71
横浜市	438.01	36.62	8.36
川崎市	142.96	7.73	5.41
大磯町	17.18	5.26	30.62
葉山町	17.04	8.81	51.70
清川村	71.24	63.59	89.26

※面積は、全国都道府県市区町村別面積調(2022年)、林野面積は、農林業センサス(農山村地域調査(2020年))による。

●都市公園数・都市公園面積

	都市公園数(箇所)	都市公園面積(一人あたり)(m ²)
神奈川県	7,709	5.75
大磯町	54	10.94

出典 ランキングかながわ(地域編)

https://www.pref.kanagawa.jp/documents/3150/r6_rankana_1of2.pdf

一般廃棄物処理・循環型社会

環境基本計画における目標

1. 1人1日あたりごみ量の削減

912g → 830g

2. ごみ資源化率

28.5% → 33%以上

3. 不法投棄

年間37件 → 減少

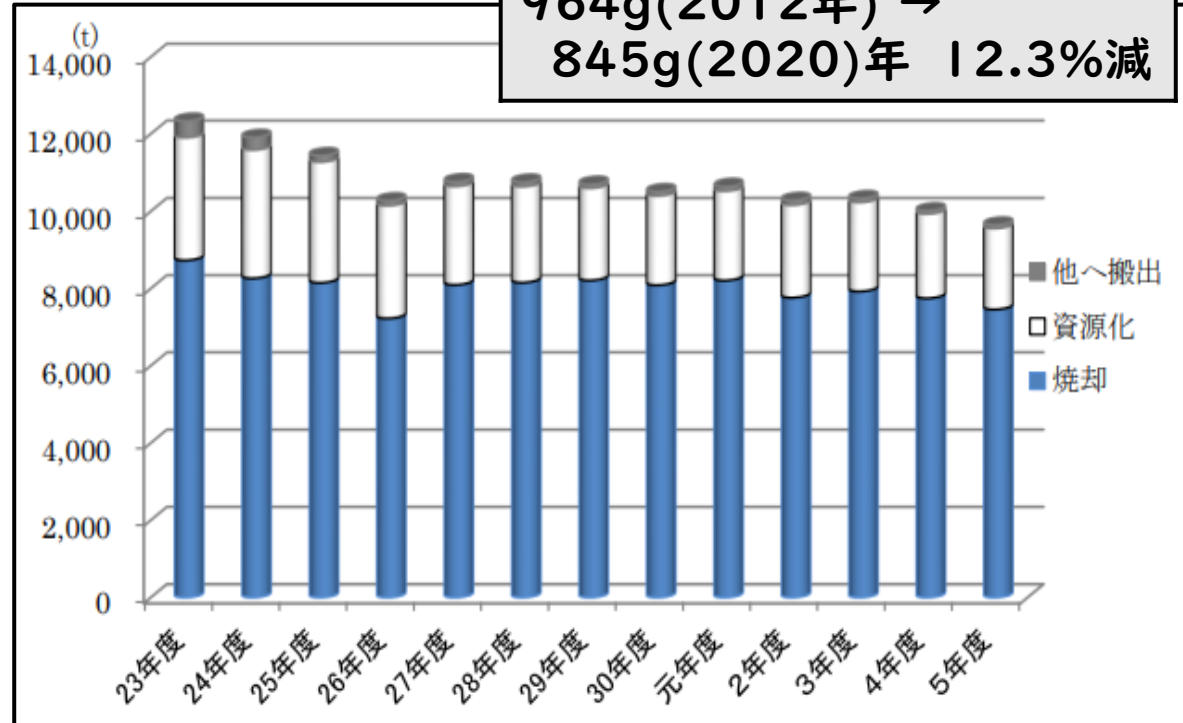
いずれも現状は2021年度、目標は2032年度

平塚・大磯・二宮ブロックごみ処理広域化実施計画について

- 2010年4月、1市2町のごみ処理広域化推進会議を設置。処理施設の整備計画や廃棄物処理事業に1市2町で共同して取り組んでいく。
- 2012.3・・・「第1期ブロックごみ処理広域化計画」の策定
- 2021.3・・・第二期計画の策定

ごみ処理量の推移

1人1日当たりごみ排出量
964g(2012年) →
845g(2020)年 12.3%減



- ごみ処理量の総量はどの処理方法も減少。全体に占める「資源化」の割合がどのように推移していくかが注目。
- ごみの1人1日あたり排出量は、総じて減少傾向
- 種類別収集量では、燃やせるゴミ、燃えないゴミ、粗大ゴミ古紙・古布、剪定枝が減少、容器包装プラスチック、ペットボトルは増加

出典 令和6年度版「大磯の統計」

未来カルテ 2050 <https://ristex2014.sakura.ne.jp/karte/>

データについて

- 本データの多くは政府や自治体のオープンデータによって作成しました。将来推計には複雑な前提条件等がありますが、この資料では触れていません。前提条件等について確認したい場合は出典をたどってください。
- 大磯町役場のホームページでは、本資料でご紹介したような土地利用や人口・世帯などの統計、地区ごとの情報、環境・交通・まちづくりの計画などが掲載されています。
- 未来カルテは、研究プロジェクト「オポッサム(OPoSuM-DS/OPoSSuM)」(研究代表者:千葉大学倉阪秀史)の成果物です。

